|  |
| --- |
| 　　年　　月　　日　　　　　消防署　　消防署長　様住所職業氏名　　　　　　　　　　　　（所有者、管理者）火　災　損　害　届（不動産、動産用） |
| １ | り災年月日 | 年　　月　　日 | 損害見積額 | 不動産　　　　　円動　産　　　　　円 |
| ２ | り災場所及　　び対 象 名 |  |
| ３ | り災建物の詳　　細 | 建築年月 | 　　　　　　年　　月 | 建築・購入金額 | 円 |
| 購入年月 | 　　　　　　年　　月 | 建物の用途 |  |
| り災建物の面　　積 | １階 | ２階 | ３階 | ４階 | ５階 | 合　　計 |
| ㎡ | ㎡ | ㎡ | ㎡ | ㎡ | ㎡ |
| ４ | 増（改）築等の経過 | 増・改築年月 | 増 ・ 改 築 概 要 | 増・改築面積 | 増・改築金額 |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
| ５ | 建物以外の不動産り災状況 | り災物件名 | り災種別 | 数量・面積 | 取得・建築年月 | 取得・建築金額 |
|  | 焼・水その他 |  | 　　年　月 |  |
|  | 焼・水その他 |  | 　　年　月 |  |
|  | 焼・水その他 |  | 　　年　月 |  |
| ６ | り災世帯員 | 氏　　名 | 続柄 | 年齢 | 性別 | 氏　　　名 | 続柄 | 年齢 | 性別 |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |

（注）動産がり災した場合は、り災物件明細書を添付してください。

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| ７ | 火災保険の契　　約 | 保険会社 | 不動産・動産の別 | 契約年月 | 保険金額（万円） |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
| ８ | 今 後 の連 絡 先 | 住所　　　　　　　　　　　　　　　氏名　　　　　　電話 |

注意事項

　１　この届出は、消防法第34条に基づいて提出を求めるものです。

　２　この届出の提出がなければ、り災の証明書を発行できない場合があります。

３　この届出は、建物１棟ごと又は所有者ごとに作成し、り災した日から起算して７日以内に提出してください。

４　この届出には、動産がり災した場合、り災物件明細書を添付してください。

記入要領

（４の欄）１　建築購入金額は、り災した建物の総建築費又は総購入費を記入してください。

２　建物の用途の欄は、住宅、店舗、倉庫、物置、作業所等、り災前に使用されていた用途を記入してください。

３　建物を建築又は購入してからり災するまでの間に増・改築した場合は、具体的に記入してください。

４　坪を㎡であらわす場合は、3.3倍してください。

（５の欄）１　り災した物件の欄は、へいの類、庭木の類、物干し台等り災した物件を記入してください。

２　り災種別の欄の焼とは焼損、水とは水損のことで、あてはまるものを○で囲んでください。ただし、焼損、水損、その他の意味は次のとおりとします。

(1)　焼　損　 焼けたもの、熱で変質、変形したものなど

(2)　水　損　 消火するために、濡れたもの、壊れたもの、汚れたものなど

(3)　その他　 煙で汚れたもの、運び出すときに壊れたもの、避難するときに壊したもの

（６の欄）１　世帯員である同居人も記入してください。

（７の欄）１　不動産、動産の欄は、建物又は家財道具一式、書画・骨とう・貴金属、什器・備品、内部造作等契約内容を記入してください。

◎提出先及び問い合わせ先

消防署　電話（　　　　　　　　　　　　　）

調査担当者

|  |
| --- |
| 　　年　　月　　日　　　　消防署　　消防署長　様住所職業氏名　　　　　　　　　　　火　災　損　害　届（動産用） |
| １ | り災年月日 | 年　　月　　日 | 損害見積額合計 |
| ２ | り災場所及び対　象　名 |  | 円 |
| ３ | 所　有　者（家主） |  |
| ４ | り災世帯員 | 氏　　　名 | 続柄 | 年齢 | 性別 | 氏　　　名 | 続柄 | 年齢 | 性別 |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
| ５ | 火災保険の契　　　約 | 保険会社名 | 動産の内訳 | 契約年月 | 保険金額（万円） |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
| ６ | 今後の連絡先 | 住所　　　　　　　　　　　　氏名　　　　　　　電話 |
| 備　　　　考 |  |

（注）　必ずり災物件明細書を添付してください。

|  |
| --- |
| 注意事項　１　この届出は、消防法第34条に基づいて提出を求めるものです。　２　この届出の提出がなければ、り災の証明書を発行できない場合があります。３　この届出は、建物１棟ごと又はり災した世帯ごとに作成し、り災した日から起算して７日以内に提出してください。　４　この届出には、り災物件明細書を添付してください。記入要領　（４の欄）　１　世帯員である同居人も記入してください。　　　　　　　２　動産の内訳は、家財道具一式、書画・骨とう・貴金属、商品一式、什器・備品、内部造作等、契約内容を記入してください。　（備考欄）　１　届出人がり災物件の所有者以外の場合、り災物件との関係を明記してください。 |
| ◎　提出先及び問い合わせ先消防署電話（　　　　　　　　　　　　　　）調査担当者 |

|  |
| --- |
| 　　年　　月　　日消防署　　消防署長　様住所職業氏名　　　　　　　　　火　災　損　害　届（車両・船舶・航空機・林野・その他） |
| １ | り　災　年　月　日 | 年　　　月　　　日 |
| り　 災　 場　 所 |  |
| ２ | り災物件と届出者の関係 | 所有者　　　　管理者　　　　占有者 |
| ３車　両 | 運　転　者　氏　名 |  | 車　名　・　年　式 |  |
| 用　　途　　別 |  | 購　入　年　月 |  |
| 車　両　番　号 |  | 購　入　金　額 |  |
| 焼損害見積額（円） | 水損害見積額（円） | その他の損害見積額（円） |
|  |  |  |
| ４　船舶・航空機 | 船 （ 機 ） 長 名 |  | 船（機）　名 |  |
| 用途別（船（機）種） |  | 購　入　年　月 |  |
| トン数・船（機）籍 |  | 購　入　金　額 |  |
| 焼損害見積額（円） | 水損害見積額（円） | その他の損害見積額（円） |
|  |  |  |
| ５　　積載物 | 焼損害見積額（円） | 水損害見積額（円） | その他の損害見積額（円） |
|  |  |  |
| り災物件の所有者（管理者）氏名 |  |
| ６火災保険 | 車　両　・　船　舶　・　航　空　機 | 積　　　　　載　　　　　品 |
| 保険会社名 | 保険金額 | 保険会社名 | 保険金額 |
|  | 万円 |  | 万円 |
|  | 万円 |  | 万円 |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| ７林野 | 所　有　別 | 国　有 ・ 県　有 ・ 市　有 ・ 財産区 ・ 私　有 ・ その他（　　　） |
| 種　　　別 | 普通林・制限林 | 損害見積額 | 円 |
| 焼損物件の内訳 |  |
| ８その他 | 焼損害見積額（円） | 水損害見積額（円） | その他の損害見積額（円） |
|  |  |  |
| り災物件の所有者（管理者）氏名 |  |
| ９火災保険 | 林野・その他り災物件 |
| 保険会社名 | 保険金額 | 保険会社名 | 保険金額 |
|  | 万円 |  | 万円 |
|  | 万円 |  | 万円 |
| 注意事項　１　この届出は、消防法第34条に基づいて提出を求めるものです。　２　この届出の提出がなければ、り災の証明書を発行できない場合があります。　３　この届出は、り災した日から起算して７日以内に提出してください。記入要領（２の欄）　　り災物件と届出者の関係は、あてはまるものを○で囲んでください。（３の欄）　　用途別は、貨物、貨物乗用、タクシー、乗合バス、機関車、客車などの別を記入してください。（４の欄）　　用途別は、はしけ、機帆船、客船、貨物船、タンカー、旅客機、観測機、練習機などの別を記入してください。（５の欄）　　り災物件の所有者、管理者氏名は、物件の所有者、管理者と届出者が異なる場合のみ、あてはまるものを○で囲み、氏名を記入してください。（７の欄）　(1)　所有別でその他に該当する場合は、（　）内に具体的に記入してください。　(2)　種別で制限林とは、法令によって制限を受ける保安林などを言います。　(3)　焼損物件の内訳は、立木の種類、焼損本数又は石数を記入してください。 |
| ◎　提出先及び問い合わせ先消防署電話（　　　　　　　　　　　　　　）調査担当者 |

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 品　　　　　　名 | り災種別 | 数量 | 購入年月 | 購入金額 | ※査定額 |
| （記入例）20型カラーテレビ | 焼　水　他 | １ | 昭和64年1月 | 150,000 |  |
|  | 焼　水　他 |  |  |  |  |
|  | 焼　水　他 |  |  |  |  |
|  | 焼　水　他 |  |  |  |  |
|  | 焼　水　他 |  |  |  |  |
|  | 焼　水　他 |  |  |  |  |
|  | 焼　水　他 |  |  |  |  |
|  | 焼　水　他 |  |  |  |  |
|  | 焼　水　他 |  |  |  |  |
|  | 焼　水　他 |  |  |  |  |
|  | 焼　水　他 |  |  |  |  |
|  | 焼　水　他 |  |  |  |  |
|  | 焼　水　他 |  |  |  |  |
|  | 焼　水　他 |  |  |  |  |
|  | 焼　水　他 |  |  |  |  |
|  | 焼　水　他 |  |  |  |  |
|  | 焼　水　他 |  |  |  |  |
|  | 焼　水　他 |  |  |  |  |
|  | 焼　水　他 |  |  |  |  |

り災物件明細書

記入要領

１　品名の欄は、テレビ、冷蔵庫、洋服ダンス、机、フトン、背広、和服等具体的に記入してください。なお、借家で内部造作した場合｢内部造作｣と記入してください。

　２　り災種別の欄は、焼損、水損、その他の別を○で囲んでください。

　 (1)　焼損とは、焼けたもの、熱で変質、変形したものなど

　 (2)　水損とは、消火するために、濡れたもの、壊れたもの、汚れたものなど

　 (3)　その他とは、煙で汚れたもの、運び出すとき壊れたもの、避難するとき壊したものなど

　３　※の欄は、記入しないでください。